

公益社団法人 奈良県放射線技師会 会報



鹿苑

ろくえん
ニュース

No. 282

2022年1月15日発行

発行所：公益社団法人 奈良県放射線技師会
〒634-0076 奈良県橿原市兵部町 2-9 フレガビル 4 階

発行人：高谷 英明

TEL 0744-24-6270

編集人：秋山 敬純

巻頭言

新年のご挨拶

公益社団法人 奈良県放射線技師会 会長 高谷 英明



奈良県放射線技師会の皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては穏やかな新たな年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は当会にとって大きな出来事がありました。それは定款改正に伴い、会の名称を変更するという重大な事案でした。多くの会員の皆様方のご協力を賜り、ようやく『奈良県診療放射線技師会』という名称変更を果たすことができました。改めて御礼申し上げます。現在、必要な手続きを行なっている所です。全ての手続きが完了しましたら改めて正式にご案内いたしますので今暫くお待ち下さいますようお願い申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は第5波が収束の兆しを見せる中、新たな変異株『オミクロン株』の市中感染が見られ、その感染拡大予防を更に強化する動きが見え始めました。昨年は『ウィズコロナ』という言葉が広く使われはじめ、新型コロナウイルスとの共存・共生とした様式にシフトしあげた年であったと思います。学会や研究会などでもWeb開催が主流となり、ライブ配信やオンデマンド配信など、目的に応じてその形を選択し当会としましてもWeb開催を中心に事業展開をして参りました。今後はこの流れを引き継ぎ、その時々に即した事業展開を進めて参りたいと考えています。

令和4年の干支は『壬寅(みづのえ・とら)』です。本来の干支とは六十干支(ろくじっかんし)ともいい、60年で一巡します。因みに、寅年は甲寅・丙寅・戊寅・庚寅・壬寅の5種類あります。壬寅は『陽気を孕み、春の胎動を助く』と言われ、冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれる年になるといわれています。本年は是非ともこの壬寅の語源通り、厳しかった新型コロナウイルス感染症拡大の辛い状況を乗り越え、新しい生活様式が根付き過去を乗り越え、より良い生活環境へと繋いでいきたいと願います。

また、本年は奈良県放射線技師会創立70周年を迎えます。1952年(昭和27年)6月22日、林周二初代会長が奈良県エックス線技師会を創立され、現在の礎を築いていただき、多くの諸先輩方が当会の発展にご尽力いただき、70年という長き時を経て今に至ります。来る、11月19日(土)には創立70周年記念式典の開催を予定しておりますので多くの会員の皆様方と悦びを分かち合いたいと思います。本年も診療放射線技師の職業倫理の高揚に努め、県民の皆様方の健康増進に寄与すべく、県民の方々に信頼される医療人を目指し事業展開を進めて参る所存でございます。皆様方の今年1年のご健康とご活躍、ご家族の皆様のご多幸を祈念し新年のご挨拶とさせていただきます。



告示

令和4年1月4日

公益社団法人 奈良県放射線技師会

選挙管理委員長 中川信一

選挙管理委員 東哲也

福田達也



2022・2023年度

公益社団法人 奈良県放射線技師会 役員立候補について

定款第11条および役員選任規定に基づき、2022・2023年度役員立候補、推薦立候補の受付を下記の通り行います。

記

1. 役員の定数 理事 15名
監事 2名

2. 立候補要件 本会の会員で、届出開始日1か月前までに会費を完納している者

3. 届出期間 2022年3月1日（火）～3月28日（月）

4. 届出方法 様式1：立候補届出
 様式2：推薦候補届出書（5名以上）
 様式3：推薦候補同意書（本人捺印要）
奈良県放射線技師会ホームページよりダウンロードしてください
役員選任規定（平成26年4月1日制定）参照

5. 届出先 下記まで郵送してください
〒634-0076 奈良県橿原市兵部町6-28
医療法人桂会 平尾病院 放射線科 小西 広明 宛

（※ 現選挙管理委員の任期が2022年1月20日までのため、次期委員長へ引き継ぎます）

6. 立候補者、推薦候補者の氏名公示は役員選任議案として総会に提案されます

以上、告示する

繋 Tsunagu

命をつなぐ
地域でつなぐ
診断へつなぐ
経験をつなぐ
未来へつなぐ

令和三年度 近畿地域診療放射線技師会 学術大会

- 一般演題発表
- 教育講演（公社）日本診療放射線技師会
- 基調講演「教育をつなぐ」
- 特別講演「画像等手術支援分科会」
- 県民公開講座「奈良県ドクターヘリの現状と未来」
- パネルディスカッション「会員と分科会を繋ぐ」
- 特別企画「イメージインターブリテーション」

関西collection

原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会

2022
2.20

日 奈良県
コンベンションセンター

会場参加+ライブ配信とオンデマンド配信によるハイブリッド開催

主催 (公社)奈良県診療放射線技師会 · (公社)日本診療放射線技師会
後援 奈良県(予) · 奈良市(予)

開催 近畿地域放射線技師会



奈良県放射線技師会学術事業 県民公開講座

演題

ドクターへリの現状と未来

【講演概要】

ドクターへリは1995年に起きた阪神淡路大震災における災害医療体制の反省から生まれた。2007年のドクターへリ特別措置法の制定後に各府県の配備が一気に進み、奈良県にも2017年にドクターへリが全国50機目として導入された。ドクターへリは時速200kmの航行スピードで多くの症例を救命してきた。一方で悪天候時には出動ができない、夜間は飛行することは出来ない、などいくつかの問題が指摘されている。現在ドクターへリは全国で年間29,055件出動しているが、Society 5.0（ソサエティー5.0）に向けてドローンや空飛ぶ自動車などの連携を視野にいれた活動など、さらなる活躍が期待されている。



奈良県立医科大学高度救命救急センター長
救急医学教室

教授 福島 英賢 先生

【プロフィール】

平成8年大阪市立大学医学部卒業、同年淀川キリスト教病院研修医、平成10年奈良県立医科大学救急医学教室入局、平成19年同局助教授、平成25年同局講師、平成27年Emergency Medicine Research Center, University of Arizona、平成29年奈良県立医科大学救急医学教室准教授、平成30年同局教授。

【開催方法】：Webによるオンデマンド配信

【配信日時】：2022年2月25日（金）～3月15日（火）

【参加費】：無料

【後援】：奈良県・奈良市・（公社）日本診療放射線技師会

【聴取方法】：奈良県放射線技師会ホームページ内の会員ページ

または、QRコードから大会ページへお進みください。



お問合せ

公益社団法人 奈良県放射線技師会

〒634-0076 奈良県橿原市兵部町2-9 フレガビル 4F ☎ 0744-24-6270

奈良県放射線技師会

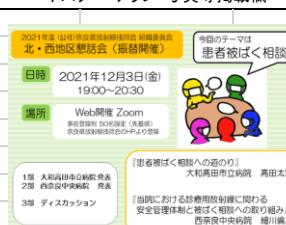
検索

イベント開催報告

イベント開催報告書				公益社団法人奈良県放射線技師会							
委員会	教育委員会	イベント名	診療放射線技師のためのフレッシャーズセミナー	会員(無料)	10名						
報告者	日浦之和	日時	2021年9月18日～26日	220分	非会員(¥0-)・一般市民	4名					
		場所	WEB開催		ポスター・チラシ・写真等掲載欄						
プログラム・内容:											
科目 時間数 講師 エチケット・マナー講座 20分 池口 俊孝(奈良県立医科大学附属病院) 医療コミュニケーション 20分 池口 俊孝(奈良県立医科大学附属病院) 被ばく低減 20分 小林 勝宏(田北病院) 医療安全講座 60分 小林 勝宏(田北病院) 感染対策講座 30分 竹中 智士(近畿大学奈良病院) 胸部撮影講座 40分 高谷 英明(国保中央病院) 技師会活動について 20分 奈良県放射線技師会 会長 高谷 英明											
											
コメント:											
今年度の「診療放射線技師のためのフレッシャーズセミナー」はオンライン配信となりました。申込者数26名、視聴者数14名、修了証発行対象者4名でした。7つの講演動画と確認テストという内容でオンライン配信いたしましたが、すべての内容を視聴いただくことの難しさを痛感しました。今後は内容や開催方法などに工夫や改善を加えていきたいと思います。											

イベント開催報告書				公益社団法人奈良県放射線技師会				
委員会	学術委員会	イベント名	奈良県放射線技師会学術大会2021	会員 / 賛助会員				
報告者	野儀 明宏	日時	2021年10月24日	13:00 - 17:20	非会員(¥1,000) / その他・講師等			
		場所			ポスター・チラシ・写真等掲載欄			
								
プログラム・内容:								
大会テーマ「奈良県の救急医療の現状～今を知りどう動くか～」 13:05 - 13:45 会員研究発表 14:00 - 14:30 基調講演 「救急救命士の現状～コメディカルの一員として～」 14:30 - 15:30 教育講演 「救急医療の変遷～病院前診療の展開～」 15:40 - 17:20 シンポジウム 「チーム医療の活性化に向けて」 1) 救急患者対応の現状と課題 2) 当院に於ける救急医療の現状と取り組みと課題 3) 3次救急医療への診療放射線技師の取り組み								
コメント:								
初めてのwebではあったが、なんとか開催することはできたが、シンポジウムでの音声の問題等、今後改善の検討が必要と考えられる。今回の問題点を洗い出し今後につなげたい。								

イベント開催報告書				公益社団法人奈良県放射線技師会				
委員会	組織	イベント名	2021年度放射線フェスタ	会員	1名			
報告者	辻村恭平	日時	令和3年11月21日 10:00～15:00	一般	28名			
		場所	近鉄百貨店橿原店		ポスター・チラシ・写真等掲載欄			
プログラム・内容:								
組織事業2021年度放射線フェスタ 1. 超音波骨密度測定(無料) 2. 診療放射線技師のしごと紹介 3. 各種がん検診の紹介・啓発 4. パンフレット・ポケットティッシュ配布								
参加スタッフ:								
会長 高谷 英明(国保中央病院) 副会長 小林 勝宏(田北病院) 組織委員長 辻村恭平(JCHO大和郡山病院) 理事 錦一聰(天理よろづ相談所病院) 理事 吉田 真大(奈良県西和医療センター) 理事 高田 太輔(大和高田市立病院) 理事 細川 倫之(西奈良中央病院)								
コメント:								
骨密度測定・ブース来場者28名。イベント開催中各スタッフが役割分担をおこない骨密度測定・診療放射線技師のしごと紹介及び各種がん検診の紹介・説明をおこなった。新型コロナ感染症の影響で2年ぶりのイベント開催となつた。現地開催できた成果が大きかったと考える。								

イベント開催報告書				公益社団法人奈良県放射線技師会				
委員会	組織委員会	イベント名	北・西地区懇話会	会員	21名			
報告者	辻村恭平	日時	令和3年12月3日 19:00～20:30	非会員	1名			
		場所	Web開催		ポスター・チラシ・写真等掲載欄			
プログラム・内容:								
組織事業北・西地区懇話会 テーマ:患者被ばく相談								
1部 発表時間 演者 患者被ばく相談への道のり 20分 高田 太輔(大和高田市立病院) 2部 当院における診療用放射線に 20分 細川 倫之(西奈良中央病院) 関わる安全管理体制と被ばく相談への取り組み 3部 ディスカッション								
								
コメント:								
北・西地区懇話会は、Webによる開催となりました。22名の診療放射線技師の参加がありました。新型コロナ影響で、振替としてのWeb開催は、運営会社に委託して行いました。開催場所に出向くことなく参加できるメリットがあり、新たなコミュニケーションの場と捉えています。								



技師会員・賛助会員の皆様へ

公益社団法人 奈良県放射線技師会

会長 高谷 英明

福利厚生委員 玉井 宏征

奈良県放射線技師会福利厚生委員会事業 開催中止のおしらせ

初春にふさわしく、のどかな天候が続いています。平素は奈良県放射線技師会福利厚生事業にご参加、ご協力賜り誠にありがとうございます。

この度、昨年度同様に新型コロナウイルス（COVID-19）の感染が拡大したことにより、予定しておりました厚生事業のすべてが中止となり、楽しみにして頂いていたと思いますが皆様のご期待に応えることのできない結果となりました。

また、日ごろ多大なるご支援をいただいている賛助会員の皆様と情報交換の場である新年情報交換会も中止せざるを得なくなり、皆様と仕事を抜きでお話しできる場がなくなり残念に思っております。

【中止福利厚生事業】

- ・春のボーリング大会
- ・秋のハイキング＆BBQ
- ・近畿地域診療放射線技師野球大会
- ・新年情報交換会

現在もワクチン接種も進んでおりますが、いまだ COVID-19 の収束の兆しはまだ見えておりません。福利厚生委員会として来年度も事業再開に備えて準備し、会員様の健康を第一に考えた企画を提案していく予定です。

【2022年度福利厚生事業】

- ・5月、10月頃（春・秋の福利厚生事業：健康増進）
- ・11月（第68回近畿地域診療放射線技師野球大会）
- ・12月（年末情報交換会）

今後とも、奈良県放射線技師会福利厚生事業をよろしくお願ひいたします。



奈良県放射線技師会 学術大会 2021 参加記

奈良県立医科大学附属病院 柴田 佳祐

今回、奈良県放射線技師会学術大会 2021 に参加させていただきました。

昨年度は新型コロナウイルスの蔓延により学術大会が中止となり、2年ぶりの開催となりました。ただ、開催時も新型コロナウイルスの影響のため、オンライン開催となりました。大会テーマは【奈良県の救命救急医療の現状～今を知りどう動くか～】でした。

会員研究発表では、コロナ下でお忙しい中でも精力的に研究なされていた方々の発表があり、非常に勉強になりました。いつもであれば会場で活発な質疑応答がなされるのですが、やはりオンラインということで少なかった事が少し寂しく感じられました。早くコロナが収束し、会場で前の様に参加できる日が待ち遠しく思います。

基調講演では奈良県広域消防組合 救急部 救急ワークステーション 田中勉先生、教育講演では奈良県立医科大学 救急医学教室 教授 福島英賢先生のご講演がありました。

田中先生は救急救命士の実状という内容でご講演がありました。その中では、高齢化により年々増加する救急需要と必要とされる高度医療の提供に対応していくために、救急現場から医療機関までの搬送途上で高度な応急処置を行うことのできる新たな資格の設立など、救急救命士の資格から現場まで幅広くご講演を聞くことができました。また、平成 26 年から令和元年にかけて救急出動件数が 1 万件多くなっている事に非常に驚きました。また、今後も件数が増えていく予想がされている事から、これからも非常に重要な役割を担っていると感じました。

福島先生のご講演では救急医療の変遷という内容でご講演がありました。その中で救急の歴史をご説明されており、戦後高度経済成長に伴うモータリゼーションより交通事故が増加したことから消防法の改正、そして大阪大学に特殊救急部の開設が始まりであるとありました。現在、救急の現場では病院に到着してから医療を提供するのではなく、『重症と考えられる症例には積極的に病院外から治療を開始し、早期の医療介入を行う』事が行われているとありました。また、救急医療では Primary survey として「気道」「呼吸」「循環」「意識」を評価しなければならず、そこでポータブルレントゲンや CT の画像診断が必要とされるため迅速に撮影しなければならず、診療放射線技師も救急で重要な役割を担っていると感じました。

現在奈良医大ではドクターへリを運用しており、その実際の映像を見る事が出来ました。また、ドクターへリは救急車では 2 時間以上かかる所を最短 10 分程度で到着する事が出来るなどのお話もあり、ドクターへリの重要性を再認識する事が出来ました。

今回、2年ぶりの奈良県放射線技師会学術大会に参加できまして、楽しく勉強させていただきました。このような機会を与えていただきました実行委員の皆様、本当にありがとうございました。



2021年度レントゲン週間イベント参加記

(公社) 奈良県放射線技師会 組織委員会
奈良県西和医療センター 吉田 真大

2021年11月3日（水曜祝）組織委員会の公益事業である「2021年度レントゲン週間イベント」をミ・ナーラ（奈良市）にて開催致しました。

会員の皆様方はご存知だと思いますが、公益社団法人日本診療放射線技師会では1895年11月8日にW・C レントゲン博士によるX線発見を記念し、毎年11月2日～11月8日の一週間を「レントゲン週間」として制定し全国の各都道府県でこのイベントは開催されています。しかし、昨年度は新型コロナウィルスの感染拡大に伴い（公社）奈良県放射線技師会のほとんどの事業は活動自粛、またはWebでの活動となっていました。我々、組織委員会も会場に赴いての活動は今年度初の事業となりました。

レントゲン週間のイベント内容につきましてはポケットティッシュ配布による広報やタペストリーによる放射線検査の紹介、各種がん検診の紹介及び啓発、骨密度測定を朝9時～15時までスタッフ一同が協力し、イベントを終えることができました。また、当日は気候も良く天気にも恵まれミ・ナーラでの開催は初めてでありましたが58名の方々が来場し骨密度検査を実施していただきました。

私の個人的な感想としましては（公社）奈良県放射線技師会、組織委員の一員として新型コロナウィルスの感染拡大に伴いなかなか現地開催で行うことができなかつたイベントを現地開催出来たこにまず喜びを感じております。私自身初めて県民の皆様に向けたイベントに参加させていただきました。朝早くから必要な荷物を運び込み会場の設営、後片付けなど大変な部分もありますが実際に県民の方々と触れ合うことで診療放射線技師の仕事を知っていただける貴重な機会であったと思います。自分自身良い経験をさせていただいたと感じています。

これからも県民の方々と触れ合える機会があるイベントについては積極的に参加させていただこうと思います。

最後になりましたが、開催場所をご提供いただきましたミ・ナーラご担当者様、また、イベント開催に全力で取り組んでいただきました組織委員長をはじめ組織委員各位に感謝致します。ありがとうございました。



2021年度放射線フェスタ参加記

天理よろづ相談所病院 錦 一聰

2021年11月21日（日）近鉄百貨店 檜原店にて、組織委員会の公益事業として「2021年度放射線フェスタ」を開催いたしました。

例年であれば、8月頃に開催される予定でしたが、新型コロナウイルスの第5波の影響を受け延期となり、情勢が落ち着いてきた11月に開催することが出来ました。延期となった影響で開催場所が1Fメビウスホールから3Fオークパティオに変更となり、婦人服エリアの一角を拝借いたしました。3F駐車場エリアから来られる方や婦人服エリアにおられる県民の方へ声掛けによる案内や、1Fメビウスホール近くでティッシュ配布による広報を行いました。ブースではエコーを用いた骨密度測定（無料）やがん検診の紹介・放射線技師の仕事を説明するパネル（以下、タペストリー）を展示し、被ばく相談員による医療被ばく相談を行いました。

タペストリーは昨年度、技術進歩による現在の医療現場に合わせた内容に一新し、「せんとくん」の掲示使用も奈良県に更新許可をいただきました。当日は温かい天候に恵まれ、スタッフ一同気合をいれて臨みましたが、骨密度測定に来て下さった方々は28名で同月に開催したレントゲン週間の半分程度でした。

私は当日、骨密度測定を担当いたしました。お越しになる県民の方々は20代から80代と、幅広い年代の方と関わることが出来ました。県民の方からの感謝のお声をたくさんいただき、「次も頑張ろう」と思いました。

最後になりましたが、コロナ禍のため事業開催が例年通り進まず、いろいろなアクシデントもございましたが、快く対応・協力いただきました近鉄百貨店檜原店様、現地開催が難しいとされていた中、精一杯準備してくださった組織委員会に感謝を申し上げます。ありがとうございました。



北・西地区懇話会開催報告

奈良県放射線技師会 組織委員会

委員長 辻村 恒平

2021年12月3日（金）「北・西地区懇話会」をオンラインで開催いたしました。

2020年度は、新型コロナが収束せず、オンラインでの開催を断念してWebによる開催に変更しました。

今年は、国民一人一人の自粛とワクチン接種がすすんだことで新型コロナが収束に向かうと思われましたが、変異したデルタ株の強い感染力により一時期感染拡大が急上昇したことは記憶に新しいところです。組織委員会の公益事業のひとつとして、計画していた地区懇話会は、当初予定のオンラインによる9月開催を実施予定でしたが、中止する事態となりました。会報である「鹿苑ニュース」11月発行の池口副会長の巻頭言を拝借すれば、おうち時間が増え生活スタイルも様変わりしていまやWeb会議、Web研修会等が日常となりました。地区懇話会も例外ではなくなつたと考えています。

そこで、前年度同様に運営会社のご支援のもとWebでの地区懇話会を行うことにしました。

事前登録参加制にして、50名限定（厳密には50回線）とさせていただきました。

当日の参加者は、22名（会員21名、非会員1名）でした。当初の計画が変更になりタイムスケジュールの調整上、広報の発信が遅くなつたことが参加人数の確保を困難にしたといえます。今回のテーマは、患者被ばく相談でした。2題の演題を発表していただきました。その後の討論は、「アンケート」形式で行い、参加者に回答してもらうスタイルとしました。垣根のないざっくばらんな議論をモットーにしており、活発な議論ができ各施設の状況がよく理解できたと自負しています。

今後も新型コロナとともに過ごしていく「ウィズコロナ」が続くと予測します。世の中に与える影響は大きく、生活様式をコロナ以前には戻せそうにない現実な中、私たちの懇話会などの事業運営も「ニューノーマル」を意識して挑戦していきます。

文末になりましたが、Web開催にあたりご支援いただいた運営会社の皆様、ご発表いただいた演者の方々、組織委員の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



2021年度第4回定例理事会議事録（抄）

日 時：2021年11月16日（火）19時05分～21時11分
 場 所：奈良県立医科大学 厳檜会館 大ホール
 〒634-8522 奈良県橿原市四条町840番地
 電話：0744-22-3051（代）

出席理事：高谷英明、池口俊孝、小林勝宏、竹中智士、
 野儀明宏、日浦之和、秋山敬純、山田卓実、
 辻村恭平、細川倫之、玉井宏征、吉田真大、
 高田太輔、錦一聰

出席監事：水野吉将、高嶋敏光

欠席理事：北村未央

会長挨拶

オリンピックを過ぎたあたりから、新型コロナウイルス感染症の感染者数は徐々に低下し、それに伴い緊急事態宣言も解除される運びとなりました。11月2日現在では新規感染者数は100人を切り、強張っていた生活も少しずつその範囲を元に戻すべく活動を始められています。当会でも10月24日（日）に漸く、奈良県放射線技師会学術大会2021をWeb開催ではありましたが執り行うことが出来ました。約110名の参加を頂いたと聞いております。長きに渡り準備をして頂いた学術委員の皆様方に感謝申し上げます。また、11月3日にレントゲン週間イベントを11月21日には開催延期を延期していた放射線フェスタを開催します。組織委員会の皆様におかれましては、県民の方々の安全と感染拡大予防について十分に講じて開催をお願いいたします。

定数確認（第30条）

出席理事14名、出席監事2名、欠席理事1名

定款30条により、理事会の成立が宣せられた。

議事録作成人ならびに署名人の指名

議長（第31条）：高谷英明会長

議事録作成人：竹中智士常務理事

議事録署名人（第32条）：水野吉将監事、高嶋敏光監事

I 議案（報告事項）

1. 会長報告

（1）奈良県関係

①日本医療マネジメント学会第16回奈良支部学術集会

開催案内及び演題募集について案内がありました。開催日は2022年3月19日（土）、演題募集締め切りは11月30日（火）です。多くの参加お願い申し上げます。
 ②日本対がん協会奈良支部及び、結核予防会への寄付を行います。

（2）奈良県放射線技師会関係

①冒頭の挨拶でも述べましたが、11月3日にレントゲン週間イベント、11月21に放射線フェスタを開催します。県民の皆様を対象にしたイベントですので新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を充分に取っての開催をお願いいたします。

②10月19日新事務所の電話設置完了しました。新しい電話番号は0744(24)6270となります。現在は会長個人のスマホ転送にて対応しています。

（3）日本診療放射線技師会関係

①11月6日～7日にかけて奈良県コンベンションセンターにて告示研修（実技研修）とファシリテータ講習会が開催されました。スケジュールが非常にタイトで事前の準備やファシリテータとしての役割も大きく、その他色々と大変な事が多い事業だと感じています。今後はファシリテータの方々と協力して会員の皆様に有益な事業として開催しなければいけないと感じました。

②11月12日～14日まで第37回日本診療放射線技師学術大会が東京ビックサイトでWeb併用開催されます。

③令和4年度の業務委託締結については令和3年9月30日現在の会費完納者×200円（360/432）72,000円分となります。

【他府県からの発刊物】

（公社）宮城県放射線技師会

MART会報 第96号 2021.9 Vol.130

（公社）福島県診療放射線技師会

福島放技ニュース 2021.9月24日号 VOL.184

（公社）埼玉県診療放射線技師会

Radiological Saitama 2021 no.4

（公社）東京都診療放射線技師会

東京放射線 2021年10月号 Vol.68 No.798

東京放射線 2021年11月号 Vol.68 No.799

（公社）神奈川県放射線技師会 かながわ放射線だより

「KART」Vol.74 No.3 Sep.2021 294

（公社）岐阜県診療放射線技師会

雑誌 第96巻(通号132号)



(公社) 富山県診療放射線技師会 会報 Vol.97 2021

(一社) 宮崎県放射線技師会 会誌 2021.09 Vol.109

近畿地域診療放射線技師会関係

【発刊物】

(公社) 京都府放射線技師会

京放技ニュース 10/2021 通算 737 号

(公社) 大阪府診療放射線技師会

大放技会報 No.340 2021年9月30日

(公社) 兵庫県放射線技師会

HRAT 11 2021.11.1 Vol.81-②

医療関連団体関係

【他団体からの発刊物】

厚生労働省 厚生労働 10月号 2021. Oct.

奈良県医師新報 vol.837 October. 2021

(公社) 日本歯科技工士会

「日本歯技」10 Oct. 2021 第 628 号

「日本歯技」11 Nov. 2021 第 629 号

(一社) 奈良県歯科衛生士会 会誌 2021 第 53 号

千代田テクノル FB News 2021 10 No.538

(一社) 奈良県臨床検査技師会

奈臨技 ニュース No.327 SEP.2021

奈臨技 ニュース No.328 OCT.2021

奈良県結核予防会

結核・肺疾患予防のための複十字 No.400 2021.9

(一社) 奈良県薬剤師会 会誌 第 189 号

奈良県社会福祉協議会

奈良県福祉だより 2021 No.554

2. 副会長の活動報告

(池口副会長)

第 13 回プロジェクトミーティング (Web 開催)

2021 年 10 月 4 日 (月)

第 4 回学術委員会 奈良県立医科大学

教養教育棟 第一講義室 2021 年 10 月 5 日 (火)

第 4 回事務所移転に関する検討委員会 (Web 開催)

2021 年 10 月 7 日 (木)

第 1 回創立 70 周年記念式典準備委員会 (Web 開催)

2021 年 10 月 12 日 (火)

2021 年度 奈良県放射線技師会 学術大会 2021

奈良県立医科大学 臨床第一講義室

2021 年 10 月 24 日 (日)

第 14 回プロジェクトミーティング (Web 開催)

2021 年 11 月 1 日 (月)

令和 3 年厚生労働省告示第 273 号研修 (告示研修)

2021 年 11 月 6 日 (土)

ファシリテータ講習会 2021 年 11 月 7 日 (日)

(小林副会長)

臨時組織委員会 (Web 開催) 2021 年 10 月 1 日 (金)

第 13 回プロジェクトミーティング (Web 開催)

2021 年 10 月 4 日 (月)

第 4 回事務所移転に関する検討委員会 (Web 開催)

2021 年 10 月 7 日 (木)

2021 年度 奈良県放射線技師会 学術大会 2021

奈良県立医科大学 臨床第一講義室

2021 年 10 月 24 日 (日)

第 4 回組織委員会 (Web 開催)

2021 年 10 月 27 日 (水)

第 14 回プロジェクトミーティング (Web 開催)

2021 年 11 月 1 日 (月)

レントゲン週間イベント ミ・ナーラ

2021 年 11 月 3 日 (水)

令和 3 年厚生労働省告示第 273 号研修 (告示研修)

2021 年 11 月 6 日 (土)

ファシリテータ講習会

2021 年 11 月 7 日 (日)

II. 常設委員会

1. 総務関連事項 (竹中智士常務理事)

9 月 15 日から 11 月 8 日まで

(1) 新入会員 0 件

(2) 退会 0 件

(3) 転入 2 件

(4) 転出 0 件

(5) 異動 9 件

(6) 新規施設登録 0 件

(7) 施設情報変更 0 件

(8) 賛助会員 1 件

(9) 慶事・弔事

・慶事 0 件

・弔事 0 件

(10) 会員数 (公社) 奈良県放射線技師会正会員 436 名

奈良県のみ 2 名

(9 月 15 日 第 3 回定例理事会報告時 434 名)



備考：公益社団法人日本診療放射線技師会関連
奈良県会員 434名 仮会員0名 (11月8日現在)

(11) イベント・カウント申請、完了

①申請

10月19日 奈良県放射線技師会 学術大会 2021

(10/24)

11月1日 第47回 奈良県R I ミーティング (11/26)

11月1日 レントゲン週間イベント (11/3)

11月1日 放射線フェスタ 2021 (11/21)

②完了

9月18日 奈良県MR Conference 定例研修会 (第112回) Web開催 (9/3)

9月18日 奈良CT Conference 9月 Web定例会

Web開催 (9/9)

10月19日 診療放射線技師のためのフレッシャーズセミナー Web開催 (9/18~9/26)

(12) その他

連絡が取れない賛助会員について (前回からの継続)

賛助会員の株式会社T&Sと連絡が取れなくなっています。山田財務理事によると、平成25年8月21日以降の入金がないとのことです。賛助会員規程、第5条第2項の(3)長期にわたる会費の滞納、に該当すると考えます。賛助会員からはずしてはどうでしょうか。

【質疑】

なし

【審議事項】

株式会社T&Sの賛助会員からの除名について

保留【0】反対【0】賛成【14】

2. 財務関連事項 (山田卓実財務担当理事)

中間報告

科目	2021年度 11月 1日 現在 会計中間報告									
	公1			公2			公3			
	県民に対する講演会、知識の普及啓発事業			研究調査及び技術、職業倫理の高揚を支援			団体刊行物の発行及びホームページにおける			
経常費用	予算額	支出額	予算執行率	予算額	支出額	予算執行率	予算額	支出額	予算執行率	
事業費										
会場費	100,000	0	0%	150,000	0	0%	0			
旅費交通費	100,000	0	0%	100,000	0	0%	0			
通信運搬費	10,000	0	0%	50,000	98,084	20%	300,000	123,383	41%	
消耗品費	50,000	10,426	21%	100,000	44,900	45%	0			
印刷製本費	100,000	20,790	21%	50,000	9,900	20%	1,200,000	538,264	45%	
貢借料	150,000	0	0%	0	0		0			
講習金	100,000	0	0%	100,000	75,000	75%	0			
支払手数料	5,000	0	0%	5,000	1,655	33%	5,000	3,970	79%	
会議費	50,000	0	0%	0	0		0			
福利厚生費	0	0		0	0		0			
研究助成費	0	0		0	0		0			
雜費	100,000	0	0%	200,000	49,770	25%	0			

科目	その他の事業会計									
	地1			地2			地3			
	日放技及び近畿地域放射線技師会との連携による学術大会			研究会・施設会への助成事業及び海外研修生の受け入れ事業			会員に対する福利厚生事業			
経常費用	予算額	支出額	予算執行率	予算額	支出額	予算執行率	予算額	支出額	予算執行率	
事業費										
会場費	0			0			0			
旅費交通費	50,000			0			0			
通信運搬費	50,000			10,000		0%	0			
消耗品費	0			5,000		0%	0			
印刷製本費	50,000						0			
貢借料	0			0			0			
講習金	0			0			0			
支払手数料	5,000			5,000		0%	0			
会議費	0			10,000		0%	0			
福利厚生費	0			0			300,000			0%
研究助成費	0			300,000	75,000	25%	0			
雜費	50,000		0%	50,000		0%	0			

・学術大会講師費 75,000円 公2諸謝金より支出

・レントゲン週間会場費 57,860円 公1 貸借料より支出

・フレッシャーズセミナー配信費 96,800円 公2通信運搬費より支出

【質疑】

なし

【審議事項】

株式会社T&Sの賛助会員からの除名について

保留【0】反対【0】賛成【14】

3. 学術関連事項 (野儀明宏学術委員長)

(1) 奈良県放射線技師会学術大会 2021について

開催日時：2021年10月24日（日） 13:00～17:20

場 所：Web開催（奈良県立医科大学

第一臨床講義室）

テーマ：『奈良県の救命救急医療の現状

～今を知りどう動くか～』

イベント開催報告書			公益社団法人奈良県放射線技師会
委員会	学術委員会	イベント名	奈良県放射線技師会学術大会2021
報告者	野儀 明宏	日時	2021年10月24日 13:00～17:20
			会員 / 賛助会員
			非会員(¥1,000) / その他・講師等
			ポスター・ラッシュ・写真等掲載権
プログラム・内容： 大会テーマ「奈良県の救命救急医療の現状～今を知りどう動くか～」 13:05 - 13:45 会員研究発表 14:00 - 14:30 基調講演 「救急救命士の現状～コメディカルの一員として～」 14:30 - 15:30 教育講演 「救急医療の変遷～病院前診療の展開～」 15:40 - 17:20 シンポジウム 「チーム医療への活性化に向けて」 1) 救急患者対応の現状と課題 2) 当院における救命医療の現状と取り組みと課題 3) 3次救命医療への診療放射線技師の取り組み			
コメント： 初めてのwebではあったが、なんとか開催することはできたが、シンポジウムでの音声の問題等、今後改善の検討が必要と考えられる。今回の問題点を洗い出し今後につなげたい。			



参加者：101名 [会員 90名／非会員 11名]

(2) 県民公開講座について

開催日時：2022年1月16日（日） 13:30～16:45

場 所：Web 開催

テー マ：「乳がんの診断と予防

～健康なくらしのために～」

講 師：【診療放射線技師の立場から】

大阪ブレストクリニック 鷹居祥子

【医師の立場から】

学研奈良乳腺クリニック 所長 山本克彦

Web 開催の方法については、zoom による開催

2021年度 県民公開講座 予算（案）

	科目	2019年度	2019年度	2021年度
		予算	決算	予算
収入	参加費	-	-	-
	事業対策費	330,000	304,106	300,000
	計	330,000	304,000	300,000
支出	会場費 会場使用料	50,000	46,310	-
	文化会館・宏陽	90,000	94,260	-
	舞台会場美品費			
	展示パネル	30,000	30,000	
	講師謝礼 (交通費込み)	70,000	48,000	55,000
	交通費	10,000	8,160	20,000
	昼食費	25,000	16,827	-
	会議費	-	-	-
	印刷費	25,000	28,020	20,000
	通信費	15,000	15,204	-
	雑費	5,000	885	5,000
	消耗品費（記念品）	-	16,440	-
	LIVE 配信経費	-	-	200,000
	計	330,000	304,106	300,000

(3) 奈ラーニングについて

開催日時：2022年1-2月

場 所：Web 開催

テー マ：診療放射線分野における感染症対策

【質疑】

日浦理事：県民公開講座についてですが、診療放射線技師の立場からは関西乳房研究会の幹事施設の大坂ブレストクリニックの方にご講演していただきます。

高谷会長：県民公開講座は Web 開催ですが、開催案内やプログラムはどうなっていますか。

日浦理事：原案はできています。

高谷会長：急いでください。奈ラーニングに関してもお願いします。

【審議事項】

県民公開講座の予算案について

保留【0】反対【0】賛成【14】

4. 教育関連事項（日浦之和教育委員長）

(1) 日本診療放射線技師会関連

① 2021年度「診療放射線技師のためのフレッシャーズセミナー」

開催期間を2021年9月18日から26日とし、オンライン配信で開催した。奈良県放射線技師会ホームページ、施設への案内郵送、会員へのメール告知にて広報を行った。申込者数26名、視聴者数14名、修了証発行対象者4名であった。

決算報告

	科目	2021年度 予算	2021年度 決算
収入	事業対策費	96,800	96,800
	講師料（JART）	27,000	36,900
支出	通信費（JART）	6,048	6,216
	計	129,848	139,916
支 出	講師料（JART）	27,000	36,900
	通信費（JART）	6,048	6,216
	オンライン配信システム利用料	41,800	41,800
	事前予約システム利用料	55,000	55,000
	計	129,848	139,916

イベント開催報告書		公益社団法人奈良県放射線技師会		
委員会	教育委員会	イベント名	会員(無料)	10名
報告者	日浦之和	診療放射線技師のためのフレッシャーズセミナー	非会員(¥0)・一般市民	4名
			ポスター・チラシ・写真等掲載欄	
プログラム・内容:				
科目	時間数	講師		
エーケート・マナー講座	20分	池口 俊孝(奈良県立医科大学附属病院)		
医療コミュニケーション	20分	池口 俊孝(奈良県立医科大学附属病院)		
被ばく削減	20分	小林 勝宏(日本北病院)		
医療安全講座	60分	小林 勝宏(日本北病院)		
感染対策講座	20分	竹中 智士(近畿大学奈良病院)		
胸部撮影講座	40分	高谷 英明(箇原中央病院)		
技師会活動について	20分	奈良県放射線技師会 会長 高谷 英明		

コメント:

今年度の「診療放射線技師のためのフレッシャーズセミナー」はオンライン配信になりました。申込者数26名、視聴者数11名、修了証発行対象者4名でした。7つの講演動画と確認テストという内容でオンラインで配信いたしましたが、すべての内容を視聴いただくことで納得してもらいました。今後は内容や開催方法などに工夫や改善を加えていきたいと思います。

② 2021年11月6日(土)告示研修(実技)

ファシリテータを対象とした告示研修(実技)が奈良県コンベンションセンターで実施され、奈良県は理事8名が受講した。

③ 2021年11月7日(日)ファシリテータ養成講座

理事8名が奈良県コンベンションセンターで受講した。

④ 奈良県での告示研修(実技)開催について

奈良県コンベンションセンターで2022年2月26日(土)、27日(日)の連日2回開催を予定している。

(2) 奈良県放射線技師会関連

業務改善推進委員会報告

近畿業務改善推進委員会会議に奈良県放射線技師会理事が出席してほしいと奈良県委員から要望があった。

【質疑】

高嶋監事: このことについて、経緯としては中澤前執行体制の年間のJARTの活動方針として女性のみの活動に限局することなく、全ての会員を対象とした活動にシフト変更し、名称も女性サミットから業務改善推進委員会へ変更となったことに端を発しています。本年1月24日の2020年度業務改善推進委員会主催の近畿会長Webサミットにおいて、各府県会長から業務改善推進委員会の取り組みがわからないと言う意見や、委員会側からも技師会のバックアップがないという意見等々があったため、各府県会長に対して、業務改善推進委員会の報告や活動内容を共有してもらうために、業務改善推進委員会の担当理事を設置していただきたいという要望をしました。しかしながら、理事に業務改善推進委員会議に出席してくださいというものではなく、担当理事によ

り各府県の業務推進委員との連携が強力になると考えたからです。

なお、業務推進委員については各府県から2名を出してほしいという認識になっていたと記憶しています。

高谷会長: 奈良県から要望は出せるのですか。来年度の方針を出していただきたいです。

日浦理事: 業務改善推進委員会(関西コレクション)

から、委員1名では大変なので、2名にしていただきたいと要望が出ています。

高谷会長: まずは業務改善推進委員会(関西コレクション)から日放技に対して要望を出していただくことが本筋かと思います。現状では奈良県から日放技事業である業務改善推進委員会に対して理事を1名出すことは難しい状況です。

【審議事項】なし

5. 広報関連事項(秋山敬純広報委員長)

鹿苑ニュース No.281 作成中(11月4日現在)

鹿苑ニュース No.282 発行について

2022年1月初旬発行予定

原稿締切: 12月20日頃

内 容 : 新春巻頭言

各委員会より掲載事項

学術関係 奈学習会・県民公開講座、案内
学術大会2021報告・参加記

組織関係 放射線フェスタ・地区懇話会 参加記

福利厚生 新年情報交換会 案内等

安全管理 案内・報告など

2021年度第4回定期理事会議事録

その他

ホームページ関係

2021年9月28日 近畿学術大会特設ページ 開設

2021年10月1日 「X線撮影の実状調査 -股関節-」
アンケート実施についてのお願い

2021年10月4日 求人案内

2021年10月5日 奈放技 学術大会2021のお知らせ
福利厚生委員会からのお知らせ



2021年10月11日 奈放技 学術大会2021

事前参加申し込み 開始

2021年10月16日 奈放技 学術大会2021 プログラム
以上、掲載済みです。(11月4日現在)

【質疑】 なし

【審議事項】 なし

6. 福利厚生関連事項（玉井宏征福利厚生委員長）

(1) 福利厚生事業予算案について

科目	2021年度 予算額	備考	2020年度 決算額
	20,000		
事業項目			
新年情報交換会	20,000	会場利用 費補助	2020年度決 算なしのため 2018年参考 20,437

(2) 新年情報交換会の開催について

・公開講座後の2022年1月16日（日）に行う予定。
ただし、コロナ感染状況によっては中止の可能性もあり。

【質疑】 なし

【審議事項】

今年度の福利厚生事業の中止について

保留【0】 反対【0】 賛成【14】

7. 安全管理関連事項（北村未央安全管理委員長）

なし

【質疑】 なし

【審議事項】 なし

8. 組織関連事項（辻村恭平組織委員長）

(1) レントゲン週間イベント

開催日時：2021年11月3日（水祝）10:00～15:00

開催場所：ミ・ナーラ 1階 第2フードコート

開催内容：① X線を用いたがん検診の紹介と受診率
向上に向けた啓発

② X線検査の紹介

③ 骨密度装置測定

※骨塩定量測定装置について

インターネットで検索して1台レンタルで使用する。

(株) ヘルスプロモーション

実績：骨密度測定58名（2019年度、126名）

決算

	科 目	本年度予算	本年度決算
収入	参加費（参加費徴収なし）	—	—
	事業対策費	154,820	171,274
	計	154,820	171,274
支出	会場費	55,000	57,860
	賃借料	76,000	69,720
	講師謝金	0	0
	旅費交通費	5,820	4,780
	消耗品費	0	1,518
	広告宣伝費	8,000	9,636
	印刷製本費	0	20,790
	通信費	0	0
	雑費	10,000	6,970
計		154,820	171,274

イベント開催報告書					公益社団法人奈良県放射線技師会	
委員会	組織	イベント名	2021年度レントゲン週間イベント	会員	0名	
報告者	辻村恭平	日時	令和3年11月3日 10:00～15:00	一般	58名	
場所						
プログラム・内容：						
組織事業2021年度レントゲン週間イベント 1. 超音波骨密度測定(無料) 2. 診療放射線技師のしごと紹介 3. 各種がん検診の紹介・啓発 4. パンフレット・ポケットティッシュ配布						
参加スタッフ						
会長 高谷 英明(国保中央病院) 副会長 小林 勝宏(北北病院) 組織委員長 辻村 恭平(JCHO大和郡山病院) 理事 錦 一聰(天理よろづ相談所病院) 理事 吉田 真大(奈良県西和医療センター) 高田 太輔(大和高市立病院) 理事 鈴川 優之(西奈良中央病院) 外部委員 完田 俊介(奈良県立医科大学附属病院)						
ボスター・チラシ・写真等掲載欄						
 						
コメント：						
骨密度測定・ブース来場者58名。イベント開催中各スタッフが役割分担をおこない骨密度測定・診療放射線技師のしごと紹介及び各種がん検診の紹介・説明をおこなった。新型コロナ感染症の影響で2年ぶりのイベント開催となった。来場者には、好評であったと考える。						

(2) 放射線フェスタについて

(2021年8月22日の振替開催)

開催日時：2021年11月21日（日）10:00～15:00

開催場所：近鉄百貨店橿原店 3F オークパティオ

開催内容：① X線を用いたがん検診の紹介と受診率

向上に向けた啓発

② X線検査の紹介

③ 骨密度装置測定

※骨塩定量測定装置について

インターネットで検索して1台レンタルで使用する。

(株) ヘルスプロモーション

後援名義使用申請承認：奈良県 橿原市



予算（案）

	科 目	2019年度決算	本年度予算
収入	参加費（参加費徴収なし）	—	—
	事業対策費	154,068	156,000
	計	154,068	156,000
支出	会場費	17,604	20,000
	賃借料	52,380	66,000
	講師謝金	0	0
	旅費交通費	4,880	5,000
	消耗品費	18,786	5,000
	会議費	—	—
	印刷製本費	60,418	50,000
	通信費	0	0
	雑費	0	10,000
	計	154,068	156,000

前回と開催場所が変更となった。

1F メビウスホール→3F オークパティオ

(3) 北・西地区懇話会について

(2021年9月24日 振替開催)

開催日時：2021年12月3日（金）19:00～21:00

開催場所：Web 開催（運営会社メネルジアから、配信する）

開催内容：被ばく相談

座長：未定

講演内容：1部 西奈良中央病院

2部 大和高田市立病院

予算（案）

	科 目	2020年度決算	本年度予算
収入	参加費（参加費徴収なし）	—	—
	事業対策費	253,000	314,600
	計	253,000	314,600
支出	会場費	0	0
	賃借料	33,000	33,000
	諸謝金	0	0
	旅費交通費	0	0
	消耗品費	0	0

会議費	—	—
印刷製本費	0	0
通信費	220,000	281,600
雑費	0	0
計	253,000	314,600

前回（2020年度開催した4地区合同懇話会）とほぼ同額の予算の予定。

50回線全部使えるようにする広報活動が重要。

2020年度開催した4地区合同懇話会と同様の形式で開催する予定。

懇話会は、今年度も1回開催となる方向。

その他。

放射線フェスタⅡについては、中止、その代替としてWeb配信を行う。（12月頃を予定）配信について、メネルジアに打診。

配信内容について

骨密度検査の説明、診療放射線技師の仕事紹介など広報と配信準備とともに時間がタイトすぎるので、もう少し期間が必要。配信準備等メネルジアの協力も必要なので、配信時期等、調整する。

【質疑】

高嶋監事：開催報告書についてですが、過去の県の監査において技師会活動が一目瞭然に議事録上で開催形態がわかるように、写真も取り入れた様式に統一するようお願いしたところですので作成をしていただきたいと思います。

辻村理事：別途作成済みです。

高嶋監事：わかりました。議事録に掲載するようお願いします。

高谷会長：フェスタⅡについては、12月を過ぎますか。

辻村理事：タペストリーをHP上に載せるのと、動画を載せるのは少し時間がかかりますが、コンテンツを考えていきたいです。

【審議事項】

放射線フェスタの予算案について

保留【0】反対【0】賛成【14】

北・西地区 Web 懇話会 予算案について

保留【0】反対【0】賛成【14】



III. 特別委員会

1. 創立 70 周年記念事業（池口俊孝委員長）
- 第 1 回創立 70 周年記念式典準備委員会（Web 開催）
- 2021 年 10 月 12 日（火）19:00~20:00
2. 近畿地域診療放射線技師会学術大会 in 奈良
(北村未央委員長)

【開催報告】

第 13 回プロジェクトミーティング

2021 年 10 月 4 日（月）19 時 00 分～

第 14 回プロジェクトミーティング

2021 年 11 月 1 日（月）19 時 00 分～

いずれも Web 形式にて開催

【決定事項】

会場：奈良県コンベンションセンター

日時：2022 年 2 月 20 日（日）

テーマ：「繋ぐ」

開催形式：ハイブリッド開催

会場参加 100 名・ライブ配信視聴 100 名、オンデマンド配信

【経過事項】

各講師へ講演依頼済み

大会ホームページ開設（9/28）

演題募集開始（10/1）

実行委員募集中

12 月～事前参加登録登録開始予定

【予算案】

	科 目	予 算 (円)
収入	事業対策費	450,000
	日放技補助金	1,500,000
	参加費	430,000
	雑収入（協賛金）	570,000
	計	2,950,000
支出	会場費	350,000
	通信費	1,450,000
	講師謝金	350,000
	近畿会長会議費（宿泊費含む）	350,000
	印刷費（ポスター・抄録集 130 部）	300,000
	雑費	150,000
	計	2,950,000

参加費内訳

会員 当日会場（100 名）	1,000 円 × 95 名	95,000 円
当日ライブ（100 名）	1,000 円 × 95 名	95,000 円
オンデマンド	1,000 円 × 200 名	200,000 円
非会員 会場・ライブ	2,000 円 × 10 名	20,000 円
オンデマンド	2,000 円 × 10 名	20,000 円
		430,000 円

雑収入（協賛金）内訳

抄録集広告掲載収入 A4 全面	30,000 円 × 3	90,000 円
抄録集広告掲載収入 A4 半面	15,000 円 × 4	60,000 円
Web 機器展示	50,000 円 × 3	150,000 円
ランチタイムセミナー	20,000 円 × 3	60,000 円
スポンサードセミナー	50,000 円 × 2	100,000 円
大会ホームページバナー	20,000 円 × 5	100,000 円
寄付	10,000 円 × 1	10,000 円
		570,000 円

雑費内訳

郵送費（依頼状、趣意書など）	50,000 円
実行委員会費（出務費、交通費など）	50,000 円
当日資料作成費、講師打ち合わせ	50,000 円
	150,000 円

【質疑】

山田理事：雑収入について、この予算で協賛金が取れるのですか。

小林副会長：現在 17 社から協賛のお返事がきていて、48 万 5 千円きています。まだお返事いただけていないところもあります。

山田理事：返事をいただいているのであれば問題ありません。

高谷会長：内訳はこの通りになりそうですか。

小林副会長：Web 機器展示が 2 社、抄録集広告掲載収入 A4 全面が 9 社、抄録集広告掲載収入 A4 半面が 3 社、ランチタイムセミナー 1 社、スポンサードセミナー 1 社です。

高谷会長：もし予算が厳しくなった場合、各県に協力金をお願いするということはできるのでしょうか。

高嶋監事：予算的には日放技からは 150 万円しかありません。Web 配信は費用が嵩むとなれば参加会



費を上げるという方法も検討しなければなりませんが、当日の会場を100名にしているのはなぜですか。

小林副会長：当日ライブの人数が増えるほどお金がかかりますので、予算を抑えるため100名に制限しています。他の方はオンデマンド配信で見ていただこうとしています。当日会場に関してはお弁当なしで1000円以上になると、参加者が減るのではないかと想うところです。オンデマンドについては増えれば増えるほど収入があります。

高谷会長：苦肉の策でこのような形になりました。

高嶋監事：事情は分かりました。

【審議事項】

令和3年度近畿地域診療放射線技師会学術大会予算案について
保留【0】反対【0】賛成【14】

3. 事務所移転に関する検討委員会

第4回事務所移転に関する検討委員会

日 時：10月7日（木）20時00分～

場 所：COVID-19感染拡大のためWeb形式にて開催
出席者：高谷、池口、小林、竹中、山田、高嶋、水野
内 容：今後のスケジュールについて

IV. 常置委員会

1. 定款改正等委員会（水野吉将委員長）

諸規程について見直しをしていきます。

【質疑】

高谷会長：諸規程についてはどれくらいで変更できますか。

水野監事：次回理事会に間に合えば、そこで見ていただきたいです。その結果を見てからになります。大体半年くらいの見込みです。

【審議事項】 なし

2. 表彰委員会

公益社団法人日本診療放射線技師会勤続表彰について、奈良県から勤続30年表彰4名、勤続50年表彰2名の推薦を行った。

3. 海外交流委員会（池口俊孝委員長）

報告事項なし。

4. その他

Web会議システム（有料版ライセンス）の購入（契約）について（池口俊孝副会長）

議案：安定した環境下での奈良県放射線技師会が開催するWeb会議、Online研修会開催のためWeb会議システム（有料版）導入について提案する。
現状及び趣旨：現状のコロナ禍において理事会をはじめとし、各委員会の会議等において無料版の各種Web会議システムを使用している。また、研修会もオンライン開催支援業者に依頼し開催している現状である。

今後も、感染対策のため各会議のWeb開催や、コロナ禍収束後も議案内容や参集状況によっては、現地開催と併用しWeb会議の開催が検討されると考える。また、オンライン研修会の独自開催も今後検討していく上で、システムの導入は有用であると考える。

そのため、セキュリティや、使用方法を含め、安全性、汎用性が高いと考えられるZoom Meeting（有料版：Pro Plan）の導入を希望する

予算：Pro Plan ¥20,100/年（100名まで参加可能）

【質疑】

秋山理事：契約に関して賛成です。交通費を考えたらすぐ元が取れると思います。技師会で契約をしたら、勉強会等に貸し出しは可能ですか。

池口副会長：個人的にはできると考えます。今後ルールを決めなければなりません。何かあったときに技師会に責任がありますので。まずは技師会開催のもので考えます。大規模のものはできませんが、のちのち広げていきたいです。

高谷会長：以前からそのような声がありました、ルールを決めなければなりません。各種勉強会には会員・非会員がいますので。すぐに開放するのは難しいと思います。

【審議事項】

Zoom Meeting Pro Plan の年間契約について

保留【0】反対【0】賛成【14】

V. 審議事項まとめ

株式会社T&Sの賛助会員からの除名について

保留【0】反対【0】賛成【14】

県民公開講座の予算案について

保留【0】反対【0】賛成【14】



今年度の福利厚生事業の中止について

保留【0】反対【0】賛成【14】

放射線フェスタの予算案について

保留【0】反対【0】賛成【14】

北・西地区 Web 懇話会 予算案について

保留【0】反対【0】賛成【14】

令和3年度近畿地域診療放射線技師会学術大会予算案について 保留【0】反対【0】賛成【14】

Zoom Meeting Pro Plan の年間契約について

保留【0】反対【0】賛成【14】

VI. 経過事項

診療放射線技師のためのフレッシャーズセミナー

(Web 開催) 9月18日(土)～9月26日(日)

臨時組織委員会 (Web 開催) 10月1日(水)

令和3年度近畿地域診療放射線技師会学術大会 in 奈良
第13回プロジェクトミーティング (Web 開催)

10月4日(月)

診療放射線技師のためのフレッシャーズセミナー

(Web 開催) 9月18日(土)～9月26日(日)

2021年度 奈良県放射線技師会 学術大会 2021

(Web 開催: 奈良県立医科大学 第一臨床講義室)

10月24日(日)

令和3年度近畿地域診療放射線技師会学術大会 in 奈良

第14回プロジェクトミーティング (Web 開催)

11月1日(月)

レントゲン週間イベント ミ・ナーラ 1F

11月3日(水)

第37回日本診療放射線技師学術大会

11月12日(金)～11月14日(日)

VII. 今後の予定

今後の予定

放射線フェスタ 近鉄百貨店橿原店 11月21日(日)

事務所引っ越し 健康づくりセンター 11月28日(日)

北・西地区 Web 懇話会 12月3日(金)

令和3年度近畿地域診療放射線技師会学術大会 in 奈良

第15回プロジェクトミーティング 奈良医大 嶽橿会館

12月13日(月)

放射線フェスタ II Web 配信 12月中旬予定

2021年度 県民公開講座 (Web 開催) 1月16日(日)

近畿地域会長副会長会議 2月19日(土)

2021年度近畿地域診療放射線技師会学術大会

2月20日(日)

VIII. 次回理事会について

2022年1月18日(火) 19時00分～

場所 奈良県立医科大学 嶽橿会館 大ホール

※尚、COVID-19の影響によりWeb開催の可能性もある。 2021年度第5回定例理事会

以上

この議事が正確であることを証するために議長及び議事録署名人は記名捺印する。

2021年11月16日(火)

議長 会長(代表理事) 高谷 英明 印

議事録署名人 水野 吉将 印

高嶋 敏光 印

奈良県磯城郡田原本町宮古404-7 奈良県健康づくりセンター内

公益社団法人 奈良県放射線技師会

*この冊子内におきまして、移行期のため当会名称の表記の一部で旧名称「奈良県放射線技師会」を使用しています。